



教科名： 法定1年点検 I

2025年度

実習

一級自動車工学科・自動車整備科

時 期： 1年 後期

科 目： 自動車整備作業

時限数： 32時限

<改訂履歴>

改訂年度	改訂事由	発行日/担当	
FY19	授業時数変更の為	2/13	小山
FY20			
FY21	内容確認 変更なし	2/26	清水
FY22			
FY23	シラバスメンテナンスの為	6/1	合田
FY24			

教頭	課長	学年統括	教科担当	教科担当

一級自動車工学科・自動車整備科 2025年度

授業計画

時 期	1年後期	単 元	実 習	教科名	法定1年点検 I		
科 目	自動車整備作業	教科書等 持参品	定期点検作業要領書 実習ノート(初回授業時配布)		発行日	2022年2月26日	
※注1 総時限	32時限				教科担当	中野 英樹	※注2 ● ■
※注1 授業時間	51.2時間						※注2 ● ■

一般科目と休講等予期せぬ事態に備えた余剰分を含め、合計時間は1944時間（50分ベース）を確保（法定合計時間1800時間（50分ベース））

1. 指導教員の実務経験

該当

非該当

自動車整備士として法定1年点検の実務経験がある教員により法定1年点検について指導する。

2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

- ①. 法定1年点検項目作業及び日常点検項目を指定された時間でできるよう手順を理解する。
- ②. 定期点検記録簿の記入方法を理解する。
- ③. タイヤチェンジャーを使用したタイヤ交換の方法を理解する。

3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）

- ①. 法定1年点検の正確な手順を習得する。
- ②. 安全で正確に点検ができるように項目ごとの点検方法を習得する。
- ③. 1年間で習ったことを実習を通して実践できる。

4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）

実習評価点は、技術評価点（70点）+レポート評価点（15点）+取組評価点（15点）とし、60点以上（工学科は70点以上）を合格とする

技術評価点

実技試験：70%

- ①室内、エンジンルーム、タイヤ関係の点検
- ②タイヤチェンジャーを使用してのタイヤ交換

筆記試験：30%

- ①自動車の用途、記録簿の保存期間に関する知識

5. 準備学習

定期点検基準書の点検項目をよく読み理解すること。

※注1 総時限の1時限は、80分/1時限を表し、授業時間の1時間は、50分/1時間を表す

※注2 ●⇒実務経験がある教員 ■⇒日産資格保持者

6. 指導目標

- ①. 法定1年点検業務の基本と点検手順を理解させる。
- ②. タイヤチェンジャーの取扱を理解させる。

時 期	1年後期	単元	実習	教科名	法定1年点検 I	
5. 授業概要（時限ごとの主な授業内容）					6. 教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	1年点検とは ・認証工場 ・事業場の種類				K13マーチ	5
2	1年点検とは ・認証工場 ・事業場の種類				学生手持ち工具	1
3	記録簿、手順書配布 ・点検項目の洗い出し				ベルトテンションゲージ	1
4	記録簿、手順書配布 ・点検項目の洗い出し				タイミングライト	5
5	灯火類、室内点検作業デモンストレーション				エアゲージ	5
6	灯火類、室内点検作業				ホイールナット用トルクレンチ	5
7	中段（足回り）点検作業デモンストレーション				直尺	5
8	中段（足回り）点検作業				ハブキャッププライヤ	5
9	上段（下回り）点検作業デモンストレーション				30mmソケット	5
10	上段（下回り）点検作業				ハブキャップ取り付け用SST	5
11	下段(スペアタイヤ)点検作業デモンストレーション				60～300N・mトルクレンチ	5
12	下段(スペアタイヤ)点検作業				インパクト・レンチ	5
13	下段(エンジン始動、暖気)点検作業デモンストレーション				インパクトレンチ用作動油	適量
14	下段(エンジン始動、暖気)点検作業				エア・ホース	5
15	習熟練習					
16	習熟練習					
17	習熟練習					
18	習熟練習					
19	習熟練習					
20	習熟練習					
21	習熟練習					
22	習熟練習					
23	習熟練習					
24	タイヤチェンジャレクチャー					
25	タイヤチェンジャレクチャー					
26	実技試験					
27	実技試験					
28	実技試験					
29	実技試験					
30	学科試験					
31	洗車、室内清掃					
32	洗車、室内清掃					

一級自動車工学科・自動車整備科			2025年度		授業計画	
時 期	後期	単元	実習	教科名	法定1年点検 I	
7. 安全（KYのため必ず授業内で説明）						
番号	作業名	遵守事項		災害事例	チェック	
1	エンジン始動時	掛け声をかけること。		回転部分で手先が巻き込まれる。		
2	排気ガスの状態点検	排気ダクトを取り付ける。		密閉された工場内では酸欠になる。		
3	下廻り点検	安全めがね着用		目に異物が混入する。		
4	足廻り、下廻り点検	作業グローブ着用		手先を怪我、火傷をする。		
5	冷却水の量点検	エンジン暖機状態では、ラジエータキャップを開けない。		冷却水が噴出し火傷をする。		
8. 授業レイアウト（写真の貼り付けも可）						
実習場				座学教室		
						
・手前の5つにリフトを使用し1台につき4～5名で車両実習を行う。						